

国際委員会アジア部会で東日本大震災復興ボランティア活動を実施

トピックス

国際委員会アジア部会は2013年9月21日、オフサイトミーティングの機会を利用して、震災から2年半を迎えた福島県南相馬市で有志による復興支援のボランティア活動を実施しました。現地ボランティア窓口のカソリック東京ボランティアセンター(CTVC)カリタス原町ベースのスタッフの方々のお世話のもと、被災された農家の片付けや仮設サロンでの薬に関するセミナー活動を行いました。活動を通じ現地の方々の温かさに触れて逆に元気をいただいた一方で、被災地の現状を目の当たりにし、本格的な復興にはまだ遠い道のりがあることを改めて認識した一日でした。

アジア部会では年1回行っているオフサイトミーティングを9月20日(金)に福島で開催し、翌日には復興支援をテーマに福島県南相馬市で有志によるボランティア活動を行いました。快晴に恵まれた21日の早朝、33名がバスで福島駅前を出発し、1時間半ほどをかけて南相馬市に向かいました。途中車窓から除染作業で除かれた汚染土を覆うビニールシートや立ち入り禁止のホットスポットを目にするようになり、次第に緊張感の高まるのを感じました。

現地到着後は今回の活動をお世話いただいたCTVCカリタス原町ベースにアジア部会からの募金をお渡しし、その後スタッフの方々のお世話のもとA、B、Cの3班に分かれて活動しました。

ボランティア活動

A班15名、B班11名は午前と午後に分かれて南相馬市小高区にある農家の納屋の片付け作業を行いました。災害復旧復興ボランティアセンターで申し込みをした後、センタースタッフの方と現地のお宅に移動し、被災後、ほとんど手つかずの状態になっていた2階建ての納屋の片付けやゴミ出しに汗を流しました。

各班2時間ほどの作業でしたが、休憩時間に出していただいたお茶とお菓子で元気を取り戻し、また日頃のチームワークを発揮した協働作業で、活動終了時には内部をほぼ綺麗な状態にすることができました。終了後に一息ついて飲んだ水のおいしさ、そして何より



全体集合写真



屋外ボランティア作業の様子



「役に立つ薬の話」セミナーの光景

も帰りのバスに向かって手を振って見送ってくれたお母さんの笑顔に疲れも吹き飛ばす思いでした。

仮設住宅集会所での活動： 「役に立つ薬の話」セミナー

C班7名は、南相馬牛河内第一仮設住宅集会所で「役に立つ薬の話」のセミナーと10種の生薬を調合する「お屠蘇」作りの実習を行いました。この仮設住宅には福島第一原発20km圏内の住民を含め150世帯の家族が暮らしていますが、長引く原発事故の影響でようやく2013年4月より6km圏以遠への立入りが認められたばかりということもあって、他の被災地に比べ復興は遅れ気味です。

薬の話は堅苦しくなりがちですので、できるだけわかりやすい内容にすべくQ&Aコーナーも設けるなど、数週間前からチーム内で何度も打ち合わせをして臨みました。また、お正月に飲む「お屠蘇」を実際に調合してもらい生薬に楽しく親しんでもらう企画も盛り込みました。当初緊張気味だった参加者の方々もQ&Aコーナーあたりから徐々に打ち解け、「お屠蘇」コーナーでお酒ではなく「お茶」代わりに煎じて飲むこともできると話したあたりから皆さんの目の色が変わり、自ら積極的に調合を始めて近所へのお土産として何袋も調合を楽しむ人などで最後まで賑わいました。

被災地視察

ボランティア活動の合間、原町ベーススタッフの方にマイクロバスで主に浪江町の被災地の様子を案内い

ただきました。津波で流された船や車の残骸が残る地域では、亡くなった方々の慰霊碑にお花を手向けてご冥福をお祈りしました。また避難区域ではシャッターや雨戸が閉められたままの家々、いまだ復旧できない鉄道と閉鎖された無人の駅舎などを目の当たりにし、継続的な復興支援が必要であることを実感しました。

参加者の声

震災復興に少しでも貢献したいという気持ちはあるものの、実際の一步を踏み出すのが難しいと感じている方は多いのではないのでしょうか。今回の活動後も、「現地に行くまではちょっと勇気が必要だったが、行って良かった！」との声が多く参加者から寄せられました。ボランティア活動を通じて現地の方々の笑顔や温かさに触れ、かえって私たちのほうが元気をもらったようです。その一方で被災された方々のお話を伺い、また被災地の様子を実際に見て、本格的な震災復興には遠い道のりがあると感じました。地元の方々が心から笑顔で過ごせる日が少しでも早く来るようにお祈りするとともに、自分たちに何ができるかをこれからも考え続けていきたいと感じました。

最後に今回ボランティア活動でお世話になったCTVCカリタス原町ベースのホームページを紹介します。

<http://www.jlmm.net/ctvc/01/02-2/haramachi/>

(国際委員会アジア部会 佐々木 功)